（別添４）

令和７年度鳥取県市町村創生交付金　対象事業

日野町

（１）基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費（千円）
1	１　主体的な住民活動への支援 （１）地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【生きいきひのふれあい祭実行委員会補助金】 住民が主体となり行う「文化・芸術作品展」「芸能発表」「特産品・新鮮野菜販売」などの総合イベント『生きいきひのふれあい祭』を財政支援する。	500
2	１　主体的な住民活動への支援 （１）地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【地域自立支援事業（地域活動支援交付金（地域創造型））】 　自治会や住民団体等が、地域活性化の取り組みに要する経費に対して助成する。 〇補助率1/2 上限額30万円 ※事業の新規性、先駆性が認められる場合は2/3	1,500
3	１　主体的な住民活動への支援 （１）地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【集落支援事業（地域活動支援交付金（集落活性化型））】 ①集落活動支援交付金Ａ型：地域の親睦・交流（2万円） ②集落活動支援交付金Ｂ型：地域づくり座談会の実施（3万円） ③集落活動支援交付金チャレンジ型：以下の事業実施（5万円） ・視察・研修など人づくり事業 ・安心して暮らせ、地域を守る地域づくり事業 ・コミュニティビジネス等活性化事業 ・地域リーダー、支援員、養成事業(防災士、健康ゲーム指導士等)	2,304
4	１　主体的な住民活動への支援 （１）地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【鵜の池マラソン大会実行委員会補助事業】 　県内外からの参加者を迎え第45回目を数える同大会の実行委員会に対し助成する。	644
5	２　観光・交流の推進 （１）県内農山漁村と県外の住民の交流を通じ、地域の活性化を促進する活動に要する経費	【賑わい創出事業（商工会振興事業補助）】 　灯篭まつり、福よせ雛事業、「金持テラスひの」でのイベント実施（補助金：定額55万円）	450
6	２　観光・交流の推進 （１）県内農山漁村と県外の住民の交流を通じ、地域の活性化を促進する活動に要する経費	【観光振興事業（商工会振興事業補助）】 サイクルツーリズム事業（補助金：定額30万円）	300
7	２　観光・交流の推進 （１）県内農山漁村と県外の住民の交流を通じ、地域の活性化を促進する活動に要する経費	【観光一般管理（明地峠雲海ライブカメラ設置事業）】 にライブカメラを設置し、美しさをPRするとともに来訪者の利便向上を図る。	110
8	２　観光・交流の推進 （１）県内農山漁村と県外の住民の交流を通じ、地域の活性化を促進する活動に要する経費	【オシドリ観察小屋管理】 ・ライブカメラを設置し、オシドリの飛来状況を配信し来訪者の利便向上を図る。 ・観察客用駐車場舗装新設工事	2,590

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 （千円）
9	３　福祉保健の充実 （１）障害者又は高齢者が自宅において自立した生活を送るための居住環境の整備に対する助成に要する経費	【高齢者補聴器購入費助成事業】 高齢者の地域での交流を促進して閉じこもり予防を図るため、中等度難聴者に対し、補聴器購入費の一部を助成する。 ○助成対象者 以下の要件をすべて満たす者 ・65歳以上で町内在住であること ・身体障害者手帳を所持していないこと ・医師が補聴器の利用が必要と認めたもの ・両耳の聴力レベルが30ｄｂ以上70ｄｂ未満 ○補助率：1/2　上限：3万円	180
10	３　福祉保健の充実 （４）地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【いきいき百歳体操実施支援奨励金事業】 　地域における自主的な「いきいき百歳体操」推進のため、実施団体へ奨励商品券を支給する。1,000円分/人	378
11	３　福祉保健の充実 （４）地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【高齢者外出促進健康ゲーム事業】 健康ゲーム（太鼓の達人ほか）を通して、自宅に閉じこもりがちな高齢者の外出促進や身体及び認知機能の維持又は向上を図る。	144
12	３　福祉保健の充実 （４）地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【伝染病予防事業】 （帯状疱疹予防接種助成事業） 　近年、帯状疱疹罹患者が増加している。帯状疱疹は、症状が重くなりやすく罹患者のうち２割に神経痛やめまいなどの後遺症が残ると言われる。予防接種により重症化予防を図る。 対象：50歳以上、自己負担5,000円/回、 接種回数：2回	3,804
13	３　福祉保健の充実 （４）地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【人間ドック・脳ドック・おしどり健診助成事業】 生活習慣病、がんなどの早期発見・早期治療を目的に人間ドック・脳ドック等を実施。費用を助成し受診に係る経済的負担を軽減する。人間ドックは60・65・70・75歳を対象（自己負担10,000円）。脳ドックは40・45・50・55歳を対象（自己負担5,000円）。おしどり健診は50代を対象（自己負担金5,000円）。病院への委託料を計上。	1,255
14	６　農林水産業等の振興 （６）県内ふるさと産業の振興を図ることを目的として行う設備導入等への助成に要する経費	【畜産振興（家畜導入奨励事業、畜産営農施設改善事業】 ①家畜導入奨励事業補助金 補助率1/5（上限10万円） ②畜産営農施設改善事業補助金 補助率3/4（上限10万円）	100
15	６　農林水産業等の振興 （５）地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【海藻肥料普及補助事業】 　中海でとれた海藻肥料代金に補助を行い、海藻肥料を使用した農産物の栽培を振興する。それら農産物を地元で消費することにより地産地消を図るとともに循環型農業を推進する。（補助率2/3）	1,573
16	６　農林水産業等の振興 （５）地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【特産品支援事業】 （特産品ブランド化助成事業） イベント、特産品開発費用を特産品ブランド化実行委員会に助成する。	200
17	７　人権尊重の社会づくりの推進 （１）人権問題解決のため住民学習を計画又は運営する人権教育推進員の設置に要する経費	【人権教育推進員設置事業】 　基本的人権の尊重とあらゆる人権問題の速やかな解決に資するため、人権教育推進員を設置する。	4,404
18	７　人権尊重の社会づくりの推進 （２）人権問題解決のための住民の自立支援及び福祉の向上を図る相談員の隣保館等への設置に要する経費	【生活相談員設置事業】 　人権にかかる諸問題に対して適切な指導助言を行うため生活相談員を設置する。	3,742

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 （千円）
19	9　市町村の自主的な行政運営	【地域情報化事業（スマートフォン購入支援補助金、スマートフォン教室開催）】 町独自アプリ利活用を推進するため高齢者に対してスマートフォン普及を図る。 ① スマートフォン購入支援補助金 ② スマートフォン教室開催	396
20	9　市町村の自主的な行政運営	【「ふるさと住民票」制度運営事業】 　日野町出身者やふるさと納税寄付者など、町にゆかりのある町外在住者に「ふるさと住民票」を発行。町の情報や各種サービスを提供し、まちづくりに参加してもらう。また交流イベント開催など。	590
21	9　市町村の自主的な行政運営	【商品力魅力アップ支援事業】 　商工業者や農林業者等が、自らの商品の意匠、包装その他宣伝材料を改良し商品の魅力アップを図ることに対し、上限20万円を助成。また、新しい商品の開発に対し上限50万円を助成。補助率2/3	1,600
22	9　市町村の自主的な行政運営	【創業等支援事業補助金】 日野町の産業の活性化を図るため、創業又は開業等をする者並びに日野町内に事業拠点を置き、既に事業を営んでいる法人又は個人が異業種に算入する場合、補助金を交付する。補助率1/2　　上限額50万円	500
23	9　市町村の自主的な行政運営	【英語教室推進事業】 　小学生及び中学生の英語への関心や英語を学ぶ意欲の向上、また、英語をツールとしたコミュニケーション能力を育むことを目的に、休みの日を使って児童・生徒に学びの場を提供する英語教室「英語塾　寺子屋」を開催する。	604
事業費　計			27,868

（２）調整交付額分

	対象分野名	事業名・事業内容	事業費 （千円）
1	③結婚・出産・子育て	【学校跡地活用（しいたん広場）事業】 乳幼児親子・家族＋αの交流広場の運営事業。しいたん広場サポーター（5名）の人件費、イベント開催など。	3,950
事業費　計			3,950

令和７年度交付決定額の算定方法

（単位：千円）

基本交付額分		
	対象事業費　［①］	27,868
	基本交付基準額（①×1/2　千円未満端数切り捨て）［②］	13,934
	基本交付額　［③］	8,959
	②と③のいずれか低い額　［④］	8,959
調整交付額分		
	対象事業費　［⑤］	3,950
	調整交付基準額（事業ごとの事業費×1/2（１事業の上限1,500千円 千円未満端数切捨て）の計）［⑥］	1,500
	⑥を上限に採択状況に応じて配分した額　［⑦］	1,500
令和７年度　交付額　［④＋⑦＝⑧］		10,459
令和６年度　精算額　［⑨］		△ 21

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
令和７年度　交付決定額　　［⑧＋⑨＝⑩］			10,438